

# 食品ロス等の削減に向けた県内の取組状況

参考資料4

分野	団体等名称	令和5年度以降に実施予定・検討中 (令和5年度から新たに実施するものには(新)と記載)
生産	JA富山県 女性組織協議会	(新)エシカル消費、食品ロス削減につながる活動の周知。 ・技術力アップによる廃棄量の削減 ・規格外品を加工品へ利用 ・県大会(11/26)でフードドライブを実施し、集まった542点、101kgの食品を富山県社協へ提供した。 ・各JA女性部でフードドライブ活動を実施した。
	全国農業協同 組合連合会 富山県本部	・技術力アップによる廃棄量の削減 ・規格外品を加工品へ利用 ・廃棄品の畜産農家への無償供給
	富山県漁業 協同組合連合会	・魚食文化の普及(魚のさばき方教室の開催) ・自主的な資源管理に取り組む(供給過多を抑える)
	富山県農業 協同組合中央会	・規格外品を加工品へ利用
製造	(一社)富山県 食品産業協会	・フードバンク活動拡大事業(県の委託事業):比較的小さな規模、エリアでのモデル事例の構築や検証を踏まえ、食品関連事業者から発生する未利用食品の有効活用を促進するため、さらなる提供事業者の確保に向けた普及啓発やマッチングの推進を通じて、県内でのフードバンク活動の拡大を図る。 ・食品製造業者に向けたフードバンク活動の研修会を開催(7月26日、10月6日) ・富山県SDG'sへの登録 ・SNSを利用した残存賞味期限20時間の常温流通商品のマッチング(情報提供、合意形成)の支援 ・農水省ネットワークを利用した残存賞味期限3ヶ月の冷凍流通商品の県内外へのマッチング(情報提供、合意形成)の支援 ・企業会員、各団体会員、関係団体へのモデル実証の実績を踏まえたパンフレットの作成、配布(印刷中) ・昨年度作成したWEBページを利用しやすく改訂 ・商慣習検討専門部会での情報提供
流通(卸売・小売・外食)	アルビス株式会社	・海産ミールキット(真空冷凍パック)による消費期限の延長 ・納品期限の緩和となる商慣習の見直し ・恵方巻等の季節商品の予約販売の強化 ・少量パックやハーフサイズ等の小容量商品の販売と強化 ・発注量の適正化のための自動発注システムの活用 ・期限直前食品の値引き販売や、もったいないコーナーの設置 ・食材を無駄なく使う食べきりレシピの募集、提案、コンテストの開催 ・家庭で使いきれない食品を店舗で集め、食の支援を必要としている人に提供するフードドライブの実施 ・県の食品ロス削減啓発POP、ポスター掲示、店内放送等の協力 ・期限間近商品の優先購入促進キャンペーンへの協力 ・エシカル消費の啓発
	イオン株式会社	1.食品廃棄物量を2025年までに半減(2015年度比) ・調理くずが発生しない献立キットの開発 ・表示変更:自社ブランド「トップバリュ」の加工食品について、賞味期限が1年以上の商品を順次、年月表示へ切り替え ・廃棄量の可視化 ・真空パックによる期限延長の商品拡大 ・AIによる発注精度の向上と販売方法や売り切りの変更 ・フードレスキューコーナーの常設店舗の拡大 2.食品循環モデルの構築 ・食品廃棄物を資源として有効活用 (新)食品残渣の堆肥製造依頼→グループ会社イオンアグリ製造(株)で使用→農産物へ ・各自治体と連携しフードドライブ活動の実施
	(一社)日本チェーン ドラッグストア協会	・広報誌等による環境省、農水省からの食品ロス削減に関する協力依頼の周知 ・10月の「食品ロス削減月間」に合わせ、10月～12月の期間で対象商品を取り扱う店頭において食品ロス削減啓発キャンペーンを開催

分野	団体等名称	令和5年度以降に実施予定・検討中 (令和5年度から新たに実施するものには(新)と記載)
流通 (卸売・小売・外食)	富山県商工会議所 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施</li> <li>・食べきり3015運動の実践</li> <li>・広報誌による周知</li> </ul>
	富山県商工会 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌による食品ロス削減、3015運動の周知・実践</li> </ul>
	富山県水産物 商業協同組合 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小容量販売、バラ売り、総菜等の値引き販売の実施</li> <li>・毎年、食ロス・食品廃棄物削減県民運動の協力をスローガンに掲げ、組合員に周知</li> <li>・食べきり3015運動の周知・実践</li> </ul>
	富山県生活衛生 同業組合連合会	<p>飲食関係組合加盟店での</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小盛(ハーフサイズ)メニュー等の提供</li> <li>・食べきれなかった場合、パック無料で持ち帰りを実施している。</li> <li>・ごはんのおかわりや小盛から大盛まで選べるメニュー等の提供で食品ロス削減の普及啓発に努める。</li> <li>・仕入れの適正化で原材料破棄ロスを目指す。</li> <li>・食べきり3015運動の実践</li> </ul>
	富山県生活協同 組合連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他団体と連携してフードパントリー活動の実施</li> <li>・組合員に「てまえどり」運動の推進</li> <li>・他団体の事業所及びイベントでフードドライブ活動を連携</li> <li>・期限間近商品の優先購入推進キャンペーンへの協力</li> <li>・小内量販売、バラ売り、総菜等の値引き販売の実施</li> <li>・売れ残りによるロスを出さないための、データ(天候、曜日、時間帯等)を活用した仕入れの実施</li> <li>・青果物パックセンターの不良品を減らすよう、生産者や取引業者に働きかけ</li> </ul>
	富山県 ホテル・旅館生活衛 生同業組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロス削減に関する研修会の開催</li> <li>・宴会幹事との打合せや3015運動啓発資材の配置</li> <li>・料理提供のタイミングの配慮</li> </ul>
消費者等	(公社)富山県 栄養士会	<p>【医療】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄食材をローリングで献立に取り入れ、使用していく。</li> <li>・残食の多い献立の見直しや、おいしい食事作り、病室訪問し患者さんの嗜好に合わせた食事を提供することで残食を減らす。</li> <li>・食止めや退院の連絡漏れをなくし食事の廃棄を回避できるよう院内周知に努めている。</li> <li>・食数変動の把握に力を入れ、使う分だけ発注し、人数分の調理に努める。</li> <li>・在庫の管理により、無駄な購入を避ける。</li> </ul> <p>【福祉(施設)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理場だけでなく、施設全体の取り組みとして、職員間での食品ロス削減(期限切れに近い食品を持ち寄り、譲る)に努めている。</li> <li>・日々の食数管理を徹底する。</li> <li>・こまめな在庫管理の徹底。</li> </ul> <p>【福祉(保育所)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おいしいとやま食べきり運動実行チーム(事務局:富山市消費生活センター)による、「おいしいとやま食べきり運動」の園児への啓発活動(ポスターの掲示や給食時の呼びかけ等)</li> <li>・子ども達の残食を増やさないう、適量の提供を心掛け、保育士との情報共有を密にしている。</li> <li>・備蓄食品をローリングストックで使用していく。</li> </ul> <p>【地域活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調理実習の実施の際には、必要な食材を分量どおり用意し、使い切ること。</li> <li>・廃棄する部分は極力減らし、食材を使い切る。</li> </ul> <p>(新)SDGsに配慮した献立を提案し、料理教室で実施する。</p> <p>【学校健康教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・残食を減らすため、給食委員会による残食調べや、たべきりん運動(食べものを大切にせず残さず食べきろうとする富山市の活動)の活動を行ったり、掲示資料を作成したりするなどしている。</li> <li>・規格外の地場産食材を使用する。</li> <li>・給食日より等で家庭でできる食品ロス削減やレシピの紹介。</li> </ul>

分野	団体等名称	令和5年度以降に実施予定・検討中 (令和5年度から新たに実施するものには(新)と記載)
消費者等	(続き) (公社)富山県 栄養士会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科や給食時間を利用して、食品ロスや好き嫌いをなくそうなど指導。</li> <li>・環境について学んだ学年が、校内で食品ロスに関するポスターを掲示。</li> </ul> <b>【研究教育】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に「SDGs」をテーマにした公開講座を実施。</li> <li>・その中で、公開講座として「食品ロスを考えよう～Lets'サルベージパーティ～」と題して料理教室を開催。</li> </ul> <b>【勤労者支援】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連休前などに欠食届を忘れず入力するよう積極的に呼びかけている。</li> <li>・メニューごとの必要米量をシビアに計算して炊飯している。</li> <li>・在庫管理の徹底。</li> <li>・3日前に食数を確認し、発注量を魚1切れでも変更(キャンセル)している。</li> <li>・調味料の賞味期限などを常にチェックし、調味期限切れを防ぐ。</li> <li>・通常は在庫の先入れ先出し。</li> <li>・残食の調査。</li> </ul>
	富山県PTA連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県PTA連合会や単位PTAの広報紙を活用した周知・啓発</li> <li>・懇親会等で3015運動の協力依頼</li> </ul>
	富山県環境保健 衛生連合会	<b>(新)「てまえどり」の周知と推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品ロス削減推進サポーター制度の市町村協議会への周知と育成講座の受講推進</li> <li>・食品ロス対策を今年度の重点事項とし、各市町村協会に取組みを働きかけ</li> <li>・フードドライブの開催</li> <li>・小中学校を対象とした「環境に関する壁新聞・ポスター募集」事業の内容に、「食品ロス」問題を加えて募集</li> <li>・食品ロス削減に関する研修会への参加</li> </ul>
	富山県消費者協会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度消費生活研究グループ活動目標に、「エシカル消費(「SDGs」の目標達成に貢献する具体的な消費行動)」の推進として、食品ロスの半減・フードドライブの活用等を明記し、実践行動を促す。具体的には、家にある食材のチェック、使い切れる分だけ買う、すぐに使うものは陳列棚の手前から取るなど、日常の買物行動に配慮する。また、協会として、フードドライブを実践する。</li> <li>・エシカル消費PR事業(県の委託事業)として、エシカル消費の啓発普及のため、県内のスーパーやコンビニ等の店舗における啓発イベントの実施や、エシカル消費に関するシンポジウムを開催する。</li> <li>・くらしのアドバイザーによる「くらしの相談会」や「大学生による中高生のための消費者教育モデル事業」の活動メニューに「エシカル消費」や「食品ロスの削減」を明記し、消費者や若い世代への普及啓発に努める。</li> <li>・消費者大会、みんなの消費生活展、環境フェア等のイベント開催時に、「食品ロス削減」や「フードドライブ」のパンフを配布するなど、啓発普及に努める。</li> </ul>
	富山県食生活改善 推進連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○フードドライブの普及啓発を図り各市町村協議会で、年間1～2回実施することを目標に取り組む。</li> <li>○サルベージパーティを各市町村協議会で実施する。調理実習が困難なところは紙上でのレシピを考案するなど各市町村の状況に応じて行う。</li> <li>○各事業における講座と調理実習時に食品ロス削減について説明し、食材を使い切る工夫をした料理を作成するなど、削減に対する意識を参加者(地域住民)に啓発していく。</li> <li>○フードドライブの普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町村協議会の恒例行事として地域に普及啓発していく。</li> <li>・フードドライブの実施日、提供場所、提供品の種類、提供食品の賞味期限の設定、周知の方法(各市町村広報への掲載、ちらしやポスターの作成配布等)、食品の贈呈団体の確定などを確認し実施する。</li> </ul> </li> <li>○サルベージ・パーティの普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去5年間にわたりサルベージ・パーティー指導者育成講習会を実施した。パワーポイントや資料を作成し、サルベージの意味や、パーティーの開催手順、食材の集め方、調理の仕方の講習や実習で得た、豊かな知識と経験から、令和5年度は、各市町村協議会で状況に応じて実施し地域に普及啓発を図る。</li> <li>・各自家庭で使いそびれている食材を1品ずつ持ち寄り、グループ毎にレシピを考案し調理をする。食材の異なる使い方の発見や、新メニューの開発につなげるとともに、買い物から片付けまでの作業において、それぞれの場面で削減の工夫について意識を高めるよう啓発していく。</li> </ul> </li> </ul>

分野	団体等名称	令和5年度以降に実施予定・検討中 (令和5年度から新たに実施するものには(新)と記載)
消費者等	(続き) 富山県食生活改善 推進連絡協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理実習ができないところは紙上でレシピを考案し、ユニークなメニュー名を付けるなど、将来の実施に向けてシュミレーションする講習会を開催する。</li> <li>○ベジブrossの効能普及</li> <li>・家庭で捨てている野菜の外葉や皮、根、芯などで作るブross(出汁)は、抗酸化作用があり免疫力が高まることが知られている。各料理に利用することで健康的で、料理の旨味が増すことや、出汁をとった後はポタージュにするなど、食材を丸ごと使い切る料理の普及とレシピの配布を行っている。</li> <li>・令和3年3月発行の「若い世代の食育ガイド」を若い世代を対象にした事業や各イベントで配布し、食品ロス削減、エシカル消費等、SDGsの普及啓発をしている。SDGsの目標【12】「つくる責任 つかう責任」と、【3】「すべての人に健康と福祉を」を重点的に啓発していく。</li> <li>○各世代への普及啓発</li> <li>・幼児や小学生、中学生・高校生以上の若者世代・働き世代・高齢世代(シニアカフェ)を対象にした事業(各市町村協議会で年間十数回開催)で、講義及び調理実習(レシピ集・啓発チラシ・食品ロス削減クイズ等を作成・配布・等)を行い、生産から買い物、片付けまでを踏まえたエコクッキングを普及している。(とやまのeCoクッキング平成22年に発行・食材丸ごと使い切り料理コンテストの優秀レシピ集平成31年発行等で啓発)</li> <li>・各事業の調理実習において、食材を丸ごと使い切る工夫の仕方を実践している。</li> <li>○地域住民への普及啓発</li> <li>・各地区のイベントや公民館単位で開催される講座等で、地産地消の推奨、食品売り場では手前から取るように、またその日に食べるものは見切り品を買うなど、具体的な実践活動を普及している。</li> </ul>
	富山県婦人会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境問題に関するアンケート結果から、食ロス・プラゴミなどの課題を明らかにし、解決、周知に努める。</li> <li>・消費者庁主催の食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座を修了した10名が、活動中。</li> <li>・地域の子どもたちを対象に「食品ロス削減の取組」についての勉強会を開催。</li> <li>・食品ロス削減に関する研修会実施(講演、グループ討議、発表)</li> <li>・「定期的な冷蔵庫チェック、食材の使い切り(毎月30日、15日)」や宴会時における3015運動実施を呼びかけ</li> <li>・買い物方法の見直しを呼びかけ(必要な量だけ購入、期限間近な商品から購入など)</li> <li>・地元の郷土料理講習会で、食材の使い切りなど、食品ロス削減を啓発</li> <li>・季節ごとに家庭から出るごみを分別し計量する活動により、食品ロス削減を図ろうとする意識を向上</li> <li>・食品ロス削減のレシピを募集。提供されたレシピによる調理実習の実施、広報誌等での紹介。</li> <li>・サルベージ・パーティの開催(コロナ禍で、現在休止中)</li> </ul>
	(公財)とやま 環境財団	<p>(新)食育推進全国大会の機会を活用し、サルベージ・パーティ及びフードドライブを開催する。【県委託事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生に講師を派遣し、食品ロス削減など環境に関する学習プログラムを実施するほか、副読本を配布する。【県委託事業】</li> <li>・フードドライブ実施団体への資機材の貸出支援を実施する。【県委託事業】</li> <li>・サルベージ・サポーターの活動支援、普及啓発を実施する。【県委託事業】</li> <li>・当財団ホームページなどで食品ロス削減の普及啓発を実施する。</li> </ul>

# 食品ロス等の削減に向けた市町村の取組状況

分野	市町村名	令和5年度以降に実施予定・検討中 (令和5年度から新たに実施するものには(新)と記載)
市町村	富山市	<p>(新)市内小中学校の調理員を対象とした研修会において、児童生徒に食品ロスに対する興味を持たせることをテーマにした講演会を実施する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校現場での食育活動と連携しながら、給食の食べ残しの減少に繋げるため、「たベキリン」シールの活用を促進する</li> <li>・おいしいとやま食べきり運動と合わせて、広報誌への記事掲載やホームページ、出前講座による周知・啓発を行う</li> <li>・フードドライブの実施</li> <li>・小、中学校、幼稚園、保育所(園)への啓発活動(給食時の校内放送・ポスター掲示)</li> </ul>
	高岡市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施</li> <li>・食品ロス等に関する出前講座や啓発活動を消費者団体に委託</li> <li>・食育の推進(市が活動支援している栄養士と連携した食育活動、栄養教諭、学校栄養職員による巡回指導や授業の実施、給食の残食調査を実施し、その結果を踏まえた献立の検討や食育指導、給食日より等による保護者への啓発、高岡市食生活改善推進員養成講座にて、講義の中で食品ロスについての話をする)</li> <li>・嗜好調査及び新献立の作成(高岡市内の幼稚園・保育園の園児の嗜好調査を実施し、新献立を作成する資料として活用し、残食の無いような献立を新たに提供)</li> </ul>
	魚津市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施</li> <li>・学校給食の残食率を各学校に掲示して意識啓発</li> <li>・食育の推進</li> <li>・広報誌による食品ロス、3015運動の周知啓発</li> <li>・期限間近の備蓄品を防災訓練で市民へ配付</li> </ul>
	氷見市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシを担当課の窓口に設置</li> <li>・食育の推進</li> <li>・生ゴミ処理機の購入費補助</li> <li>・氷見市環境保健衛生協会と氷見市連合婦人会の共催によるフードドライブ実施を支援</li> </ul>
	滑川市	<p>(新)滑川市公式キッチン(クックパッド)による食品ロス削減レシピの提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌、市ホームページ及び啓発チラシによる食品ロス削減の周知啓発</li> <li>・生ゴミ処理機の購入費補助</li> <li>・廃食用油を資源物として回収、再資源化</li> <li>・サルベージパーティー(家庭で残り物になる食品を使った料理教室)</li> <li>・食育の推進(食生活改善推進員の研修会)</li> <li>・フードドライブの実施</li> </ul>
	黒部市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座や関係会議等での食品ロスに関するチラシの配布</li> <li>・食育の推進</li> <li>・食生活改善推進連絡協議会が食品ロスについて学び、地区へ伝達する。</li> <li>・フードドライブの実施促進</li> <li>・広報誌による食品ロス、3015運動の周知啓発</li> </ul>
	砺波市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの促進</li> <li>・市ゴミ袋に食品ロスのPR広告を掲載</li> <li>・生ゴミ処理機の購入費補助</li> <li>・廃食用油を資源物として回収、再資源化</li> <li>・食育の推進</li> <li>・広報誌、ホームページによる食品ロス、3015運動の周知啓発</li> </ul>
	小矢部市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小矢部市環境保健衛生協議会と小矢部市で小矢部市社会福祉法人連絡会のフードドライブおやべ事業に加わる。</li> <li>・食品ロス対策チラシを配布し、3015運動を周知啓発</li> <li>・3015運動を呼びかけるコースターを市内飲食店で配布し、食品ロス削減を周知啓発</li> <li>・広報誌による食品ロス対策、3015運動の周知啓発</li> <li>・夏休みの応募作品として食品ロス削減啓発ポスター・壁新聞を募集</li> <li>・小矢部食品衛生協会へ食品ロス対策助成</li> <li>・食育の推進</li> </ul>

市町村	南砺市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施(市環境保健協議会との共催)</li> <li>・学校給食の食品ロス(食材廃棄部分を減らす下処理の工夫)</li> <li>・食品ロス削減に向けた啓発チラシの作成</li> <li>・南砺市指定ごみ袋へ使い切り等を啓発する広告を掲載</li> <li>・市ホームページによる食品ロス、3015運動の周知啓発</li> <li>・食育の推進</li> <li>・生ごみ処理機購入費補助</li> <li>・廃食用油の資源回収・再資源化</li> </ul>
	射水市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施</li> <li>・市役所食堂に食品ロス削減啓発を呼びかける内容の三角柱を設置</li> <li>・夏休みの応募作品として、地球温暖化防止(食品ロス削減・海洋プラスチック問題)啓発ポスター・壁新聞を募集</li> <li>・市政出前講座「食品ロス・食品廃棄物の削減」の実施</li> <li>・いみず環境チャレンジ10の実施</li> <li>・可燃物収集委託車両への食品ロス削減啓発ステッカーの貼り付け</li> <li>・指定ごみ袋に食品ロス削減啓発ロゴマークを掲載</li> <li>・市ホームページにて食品ロス削減を啓発(新型コロナウイルスにより、3010運動のページは一時閲覧停止中)</li> <li>・生ごみ処理機の購入費補助</li> </ul>
	舟橋村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施促進</li> <li>・広報誌・ホームページによる3015運動の周知啓発</li> <li>・食育の推進</li> </ul>
	上市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌による食品ロスの周知啓発</li> <li>・食育の推進</li> <li>・小中学生を対象に「かみいち食べきるゾウ運動」の実施</li> <li>・生ごみ処理機の購入費補助</li> <li>・公立保育所に生ごみ処理機を設置し、堆肥として再利用</li> </ul>
	立山町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フードドライブの実施(立山町社会福祉協議会で実施)</li> <li>・小中学校への期限間近の備蓄食料の提供</li> <li>・広報誌による食品ロス、3015運動の周知啓発</li> <li>・町給食センター、保育所、役場に生ごみ処理機をそれぞれ設置し、各所で生ごみを処理し、堆肥として再利用</li> <li>・食育の推進</li> <li>・生ごみ処理機の購入費補助</li> </ul>
	入善町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの分別に関する出前講座等で食品ロス削減の周知・啓発</li> <li>・食育の推進</li> <li>・廃食用油を資源物として回収、再資源化(学校給食)</li> <li>・広報誌による食品ロス3015運動の周知</li> <li>・飲食店に食品ロス、3015運動チラシを配布し協力を依頼</li> <li>・生ごみ処理機の購入費補助</li> <li>・「食品ロスの削減」に関するエコライフモニターの実施</li> </ul>
	朝日町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(新)フードドライブの促進(朝日町食生活改善推進連絡協議会が実施)</li> <li>・広報誌による食品ロス、3015運動の周知啓発</li> <li>・食育の推進</li> <li>・生ごみ処理機の購入費補助</li> </ul>